



# 夏の高校野球岩手県大会 一関工業高校 硬式野球部 18年ぶりベスト4



第98回全国高校野球選手権岩手県大会は、7月8日の開会式から7月24日（日）の決勝戦まで開催され、一関工業野球部は18年ぶりの準決勝進出を決めることができました。

一関工業は、2回戦盛岡市立を10-1、3回戦水沢商業を3-2、4回戦盛岡四を2-1、準々決勝千厩を3-2と3回戦からは1点差の試合を勝ち抜いてきました。全ての試合が観ている観客を魅了し、県民に期待と感動を与えてくれた一関工業野球部の活躍だったと思います。応援する生徒達も本気で応援し、その声からは、自信に満ちた一関工業の迫力とプライドを感じることができました。準決勝の一関学院戦は2-5と惨敗しましたが、春の大会から更に距離を縮めることができました。4回表千葉君の2塁打から2点を取り、逆転した時は応援席や学校も大いに盛り上がりました。試合の流れを掴みかけただけに惜しい敗戦となりました。

3年生は、この夏の大会で引退となりますが、次のステージに向けて頑張ってください。

【紙面の一関工業高校】 岩手日報・岩手日日から抜粋 ～いま 一関工業がおもしろい～



本気です。一関工業

